

一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	いじめ防止の施策について	スマートフォンやネットでの見えないいじめが増加していることが社会問題になっている。対策を検討すべきと考える。	現段階でスマートフォン等のいじめの報告はないが、今後ルールを決めて遵守項目を理解させる情報モラル教育を進めなければならないと考える。
2	救難飛行艇US-2の石垣配備について	海難救助・救急輸送体制を確立するため海上自衛隊が運用する救難飛行艇US-2の石垣配備を検討できないか。	離島での災害救助・医療支援が期待されるが、本市への配備については今後議論がなされていくと考える。
3	沖縄県水産海洋技術センター石垣支所の今後のあり方について	ヤイトハタ種苗の安定的な確保ができず、養殖は危機的状況にある。石垣支所で種苗生産して配付すべきと考える。	リスク回避の面からも石垣でも種苗生産できるよう対策をとる必要がある。漁協と連携して石垣での生産施設の拡充強化を県に求めたい。
4	岡本行夫氏の「尖閣を仲裁裁判所に提訴せよ」について	岡本行夫氏が提案している、尖閣諸島問題を仲裁裁判所へ提訴することは有効な手段であり、国へ働きかけるべきと考える。	領土、領海については国の専権事項であり、国で適切に判断されたいと考える。
5	自衛隊配備計画について	自衛隊配備計画について知らせる努力を防衛省に投げるのではなく、市が行うべきと考える。	防衛省の2回の説明会と141項目の質問事項に対する答えて、ほぼ説明されているものと認識している。
6	観光行政について	台湾-石垣間の高速フェリー「ナッチャン・レウ」の定期就航に向けてはC I Q施設(税関、出入国管理、検疫等)が課題であると考え。離島ターミナルの一角を隔離して臨時的なC I Q施設ができないか。	離島ターミナルは混雑している状況だが、設置できるかどうか関係機関、関係課、関係団体とともに調整、協議をしたい。
7	北部振興について(教育施策)	入園申込み者数が5人未満の幼稚園を来年4月から休園措置とする方針については、保護者や地域の理解を得られていない、撤回すべきと考える。	学習環境の確保と幼稚園教諭の労働環境の平準化をクリアするための財政改革の一環であり、地域説明会がなく、十分な広報もできず、真摯にお詫びするが、ご理解をいただきたい。
8	農林水産行政について	新空港整備に伴い、国道390号線から空港南側の農地に雨水が流れ込んでいる。被害解消のため、安心して作物が作れるよう排水路の整備が必要と考える。	地権者の意向調査を行い、被害状況も聞き取りをし、どのような補助メニューがあるか国、県と調整したい。
9	北西部交通弱者対策の取り組みについて	北西部の交通弱者対策として、利用者のニーズに応じて予約で運行するデマンド・タクシー及びバスの導入について検討すべきと考える。	調査研究を進めており、まずは北西部のニーズをしっかりと聞き、どういう交通機関、交通形態が必要か検討したい。
10	保育行政について	国からの出産一時金制度とは別に、市独自の出産祝い制度の導入は本市が目指す出産、子育てしやすいまちの実現に繋がると考える。	全国には出産祝い金を支給している自治体があり、少子化対策や過疎対策などさまざまな施策として実施されている。制度導入については今後、関連部署との連携等も含め検討したい。
11	ヤギ優良種畜支援事業について	ヤギ生産組合も立ち上げられ、事業導入は大きな評価を得ている、進捗状況は。	肉量の優れた優良繁殖ヤギを市が購入して生産団体へ貸し付け、改良を推進する。9月補正で予算計上をしている。また、次年度も継続して行う。
12	平久保崎灯台の駐車場整備について	観光客の増加とレンタカー利用に伴い、狭いさが指摘される平久保崎灯台駐車場は連日車両混雑が生じ、物損事故等も発生している。早急に改善を要すると考える。	これまでも課題の一つとして認識している。既存の駐車スペースの拡張は困難であり、周辺の適当な場所で整備可能か、用地の取得が可能か関係課等と連携を図り引き続き取り組みたい。
13	路上寝込み対策について	路上寝込みが後を絶たない、条例をつくる必要があると考える。	全国的にも例がない。ただ、道路交通法に罰則規定がある。条例制定が可能かどうか調査研究したい。